

平成 26 年北秋田市議会 12 月定例会行政報告

北秋田市議会 12 月定例会が開催されるにあたり、9 月 9 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

〈総務課関係〉

平成 26 年度職員採用試験は、大学卒一般行政、保健師については、9 月 20 日に第 2 次試験を行い、大学卒一般行政 13 名、保健師 3 名が臨みました。結果として大学卒一般行政の合格者 5 名、保健師の合格者 1 名を 10 月 15 日付けで告示しております。消防吏員については、第 2 次試験を 11 月 1 日に実施し、6 名が受験しております。高校卒一般行政については、第 2 次試験を 11 月 2 日に実施し、18 名が受験しております。結果として高校卒一般行政の合格者 4 名、消防吏員の合格者 2 名を 11 月 26 日付けで告示しております。

10 月 11 日には、北秋田市誕生 10 周年記念式典を行い、これまで市の発展に貢献した 8 団体を表彰したほか、市民歌を初披露し、市民や関係者約 600 人が節目を祝いました。

11 月 21 日には、阿仁ふるさと文化センターを会場に秋田大学「地（知）の拠点整備事業」フォーラム 2014in 北秋田を秋田大学と市の共催により実施しました。市内外より約 200 人が出席し、阿仁鉦山に関する記念講演や事業報告を通して、阿仁文化の現代への活用について意見交換を行いました。

11 月 19 日に、第 1 回北秋田市防災会議を開催し、29 名の委員に対する委嘱状交付を行ったほか、北秋田市地域防災計画の改訂にあたっての基本的な考え方についての承認を得、年度内の計画改訂に向けた今後のスケジュール等の確認を行いました。

〈総合政策課関係〉

公共交通空白地域の解消と、市民生活を支える持続可能な公共交通システムを検証するため、デマンド型乗り合いタクシー「市民病院南線」の実証運行を10月から開始しました。

旧鷹巣町出身者による「東京鷹巣会」の総会が10月12日に、旧森吉町出身者による「東京ふるさと森吉会」の総会が11月23日に、それぞれ東京都内で盛大に開催されました。

「第29回国民文化祭・あきた2014」が10月4日から11月3日までの1か月間開催され、当市主催事業として10月10日から13日の4日間にはチェンソーアートフェスティバルを、10月25日・26日には現代詩フェスティバルを開催したほか、内陸線アート事業では鷹巣駅前をはじめ、浦田地区、阿仁地区などを会場に大館・北秋田芸術祭2014を開催し、合計で2万人を超える来場者がありました。

〈内陸線再生支援室〉

「第29回国民文化祭・あきた2014」では、内陸線の車両や沿線で演劇や内陸線アート公募展などの芸術作品の展示、各種フットパスなどのイベントが行われ、期間中は、例年運行されている紅葉号などの企画列車と相まって、内陸線の増客や知名度の向上につながりました。

9月10日には、沿線住民の交流と仲間づくりを目的として始まった、グラウンド・ゴルフ交流大会が、桧木内川河川公園を会場に開催されました。この大会も8年目を迎え、本年は158名の参加者がありました。また、10月13日には、第12回あきた南北ジュニア強化サッカー大会が、旧鷹巣高校グラウンドで開催され、16チームで約320名の選手が参加し、熱戦が展開されました。これら沿線住民等のスポーツ交流が定着してきており、今後は文化団体などの交流も進めていくこととしております。

また、内陸線の車窓から見える「田んぼアート」は、乗客から大変好評で、3年目を迎えました。沿線で4か所、北秋田市では、平里地区と小湊地区の2か所ありましたが、10月19日に前田小学校及び秋田北鷹高校生による稲刈り体験や、平里、小湊自治会の皆様や関係機関の職員などで刈り取り作業を行い、終了いたしました。

更に、内陸線に興味と関心、愛着を持っていただく取り組みとして、「秋田内陸線スタンプラリー」を9月25日から実施しております。また、内陸線に関わる写真で、モザイクアートを完成させる「秋田内陸線モザイクアート」の募集が終了し、内陸線の風景写真をデザイン画として全8種類を車両内に展示しておりますので、是非、内陸線にご乗車の上、ご覧下さい。

財務部

〈財政課関係〉

工事等発注一覧表 ※ 500 万円以上(消費税含む)			
平成26年8月19日～平成26年11月14日			
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
旧前田公民館解体工事	H26.10.24	9,352	(有)高田工務店
共通番号制度対応システム改修委託	H26.10.27	12,981	(株)アイシーエス秋田支店
財務部 2件		22,333	
あけぼの町自治会館建築工事	H26.8.29	26,341	(有)小坂工務店
クリーンリサイクルセンター2号炉及び煙突補修工事	H26.9.22	60,156	エスエヌ環境テクノロジー(株) 東京支店
上小様自治会館建築工事	H26.9.25	17,388	(株)上杉組
森吉庁舎太陽光発電設備工事	H26.9.29	32,335	土佐電気工事店
クリーンリサイクルセンター1号炉補修工事	H26.10.27	12,582	エスエヌ環境テクノロジー(株) 東京支店
市民生活部 5件		148,802	
あいかわ保育園屋根改修・外壁塗装工事	H26.9.16	42,876	朝日建設(株)
子ども・子育て支援システム構築委託	H26.9.16	10,033	(株)アイシーエス秋田支店
フードセンター屋根等改修工事	H26.10.28	15,411	(有)森川防水工業
ケアタウンたかのす屋根塗装工事(Ⅱ期)	H26.10.24	16,848	(株)松橋塗装工業
青葉荘解体工事	H26.11.4	5,076	朝日建設(株)
健康福祉部 5件		90,244	
阿仁熊牧場東屋建築工事	H26.9.26	6,123	菊地工務店

産業部	1件		6,123	
橋梁補修工事(西宮ノ目橋)		H26.8.28	43,200	秋田機械建設(株)
南部地質調査業務委託(鷹巣処理区)		H26.8.28	7,344	柴田工事調査(株)北秋田営業所
平成26年度道路台帳補正業務委託		H26.8.29	11,728	(株)パスコ秋田支店
面整備工事(鷹巣処理区その4)		H26.9.1	65,124	朝日建設(株)
道路施設点検業務委託		H26.9.11	6,480	柴田工事調査(株)北秋田営業所
北秋田市効率的汚水処理施設整備構想策定に関する検討業務委託		H26.9.11	5,184	(株)日水コン秋田事務所
上岱団地屋根トタン葺替外壁改修工事		H26.9.11	9,936	(株)松岡組
公共下水道台帳作成業務委託		H26.9.25	7,290	(株)パスコ秋田支店
交差点改良工事(1級市道 駅前木戸石線)		H26.10.9	30,456	(株)佐藤庫組
面整備工事(鷹巣処理区その5)		H26.10.14	67,824	(株)津谷組
建設部	10件		254,566	
防火水槽新設工事(前田地区)		H26.8.29	6,048	神成土建(株)
消防本部	1件		6,048	
合川小学校外構工事(2工区)		H26.9.25	71,280	(株)佐藤庫組
厨房機器及び備品		H26.9.26	73,861	山二環境機材(株)大館営業所
給食配送車		H26.9.26	17,172	(株)フジモト
(仮称)北秋田市生涯学習交流施設建設工事		H26.9.26	1,625,400	秋田・佐藤庫特定建設工事共同企業体
(仮称)北秋田市生涯学習交流施設建設工事設計監理業務委託		H26.9.26	25,170	(株)青島裕之建築設計室
合川小学校駐車場等整備工事		H26.10.9	72,144	(株)佐藤庫組

学校給食センター外構工事	H26.10.9	29,808	秋田土建(株)
学校給食用什器及び調理器具等	H26.10.9	11,232	山二環境機材(株)大館営業所
北秋田市文化会館 ボイラー改修工事	H26.10.9	48,168	日通プロパン鷹巣販売(有)
伊勢堂岱遺跡橋梁設計業務委託	H26.10.23	9,612	(株)創研コンサルタント北秋田営業所
伊勢堂岱遺跡看板設置工事	H26.10.24	10,605	(有)長岐建設
教育委員会 11件		1,994,452	
合計 35 件		2,522,568	

市民生活部

〈生活課関係〉

9月30日、北秋田地域振興局、北秋田警察署、北秋田市、産業廃棄物協会県北支部で構成される、北秋田地域不法投棄一掃地域協議会による「美しいふるさと北秋田クリーンアップ事業」が実施され、大野台ゴルフ場裏の林道において廃タイヤ、家電製品、家具などの粗大ごみを中心に回収し、環境美化に努めました。

全市一斉秋のクリーンアップは、10月19日早朝に実施され、地域の皆さんの協力で市内の清掃と環境美化が行われました。

犬の登録と狂犬病予防注射については10月11日から19日まで市内51か所で秋の巡回接種を実施し、130件の実績となっております。

10月29日、米代川水系水質汚濁対策連絡協議会主催による水質事故対応講習会、オイルフェンス設置訓練が合川農村環境改善センターにおいて、国、県、流域市町村及び消防本部の参加のもと実施されました。これから降雪時季を迎え、ホームタンクなどの油漏れ事故による河川流入防止の対応訓練が行われました。

ごみ処理と分別について理解を深めようと、市内の学校や各団体の皆さんがクリーン・リサイクルセンターへ視察に訪れました。4月から10月までの内訳は小学校10校198名、3団体24名となっております。

「子どもと高齢者の交通事故防止」などを運動の重点として、秋の全国交通安全運動を9月21日から30日まで実施しました。運動初日の9月21日には、市役所前と森吉庁舎前を会場に、北

秋田警察署や各地区の交通安全協会、交通安全母の会及び交通指導隊員などが参加して、決起集会やふるさと秋田・交通安全音頭踊り、交通安全パレードを行い、市民に対して交通事故の防止を呼びかけました。

「みんなでつくろう安心の街」をスローガンに、10月11日から20日まで全国地域安全運動を実施しました。期間中には防犯旗掲揚のほか、10月10日、全国地域安全運動に伴う出発式が行われ、防犯指導隊や防犯協会員による一斉パトロールが実施されました。また、10月11日には、各種防犯活動について、地域住民等関係機関が一体となって防犯意識を高め、防犯活動の士気をあげることをテーマとしたフォーラムが開催されました。

山岳遭難防止啓発活動として、北秋田警察署・米代東部森林管理署・市遭難捜索救助隊員の協力を得て10月5日の早朝、森吉山ダム広報館前で山菜採りなどに向かう入山者にチラシを配布して注意を呼びかけました。

男女共同参画推進事業では、11月10日、森吉コミュニティセンターにおいて、少子高齢化社会を迎え、老後のために今なにをすればよいか、「私たちの老後の老後」をテーマに、地域社会と関わり合いながら男性と女性が共に支え合い、豊かなシニアライフを送るための理解を深めようと、男女共同参画社会づくり基礎講座を開催し、100名の参加がありました。

市民提案型まちづくり事業については、募集に応募があった4団体が採択され事業を実施中です。

健康福祉部

〈福祉課関係〉

消費税増税に伴う負担軽減のための一時金、「臨時福祉給付金」については、10月末現在、8,721人に対し111,315千円が支給されています。

一方「子育て世帯臨時特例給付金」については、1,679人に対し、27,620千円が支給されています。

平成27年度から施行される『生活困窮者自立支援制度』に向け、11月14日、文化会館において「いま、地域のチカラが試される！」をテーマとして研修会を開催しました。研修会には、市内の福祉関係者、自治会関係者、一般市民、市外からの参加も含め、約300名が聴講しました。

「児童手当」については、10月分として受給者1,658人に対し支給をいたしました。

『北秋田市要保護児童対策地域協議会』については、県との共催による「児童虐待防止推進月間及びDV防止推進月間キャンペーン」を、11月12日に鷹巣地区ショッピングセンター2か所で実施いたしました。

平成27年度北秋田市内保育所入所については、11月1日から受付を開始しております。

<高齢福祉課関係>

敬老式については、9月10日から21日までにおいて、市内各地区の公民館等10か所で開催し、今年度の対象者は8,291人、うち2,159人(26.04%)の参加がありました。新敬老者(75歳の方)471人、米寿の方303人、白寿の方16人にお祝いの品を贈呈しております。また、本年度も地区婦人会や自治会、それに小学校・保育園のご協力により、敬老式が和やかに行われ長寿をお祝いすることができました。

地域包括支援センターについては、市内介護サービス事業所等の職員の資質向上とレベルアップを図るための研修会として、9月に「認知症ケア」、11月には「権利擁護」について開催し、延べ140名の参加がありました。

また、在宅で高齢者を介護している方を対象とした「家族介護者交流会」には、59人の参加があり、普段の介護から離れ日頃の疲れを癒し心身ともにリフレッシュしていただくことができました。

げんきワールド事業については、5月からスタートした合川・森吉会場の「介護予防ゆうゆう講座」が、10月28日で修了し閉講式を行いました。全6回の講座に延べ184人の方が受講し、介護予防の知識の習得や仲間づくりをしていただきました。

<医療健康課関係>

成人健診については、特定健診及びがん検診推進の追加検診を10月26日と11月1日の2日間実施しております。今年度も電話による受診勧奨(コールリコール)の他に、市内イベントに参加してがん検診推進キャンペーンを行っております。

健康増進の普及啓発については、産業祭の「健康づくりコーナー」において、健康チェック(体組成計等)を実施し、生活習慣病予防に着目した展示を行っております。

介護予防事業については、各地域運動教室の他、11月から12月にかけて「介護予防ボランティア養成講座」を開催しております。

心の健康づくり事業については、9月10日に心の絆号、11月18日に関係機関等とのネットワーク会議を開催しております。また、11月26日には心の健康づくり講演会を開催しております。

食育推進事業については、幼児対象の食育キッズを子育て支援と併せて開催しており、10月3日には食育講演会を開催し、「5ゼロGO!歯っぴーキッズ」虫歯のない5歳児の表彰式も併せて行いました。母子保健推進員・食生活改善推進員とともに子育て支援・食育事業を展開しております。

食生活改善推進協議会においては、食生活改善推進員3名が11月19日に秋田県環境・保健事業功労者表彰を受賞しております。

北秋田市医療講演会を9月27日に北秋田市文化会館で開催しました。講師は、北秋田市民病院で実際に腹腔鏡下手術を行っていただいている東京医科歯科大の小嶋一幸先生で「体にやさし

い胃がんの腹腔鏡下手術」と題してご講演をいただき、市民約 250 名が最新の医療技術の手術動画などを交えた講演を熱心に聴講しました。

市民病院運営連絡協議会については、11 月 25 日に開催され、市民からの要望等への対応や指定管理内容の改善に伴う検討事項の協議のほか、上期の収支状況等の報告がされております。今後も厚生連との連携を強化し、諸課題に対応することを確認しております。

8 月から 10 月までの 3 診療所の外来患者数については、次のとおりです。阿仁診療所では、内科 2,287 人で前年同期対比 199 人（8.0%）の減、外科 2,991 人前年同期対比 136 人（4.8%）の増、歯科 922 人で前年同期対比 226 人（32.5%）の増となっております。次に合川診療所では、2,965 人で前年同期対比 131 人（4.2%）の減となっております。次に米内沢診療所では、内科 3,908 人で前年同期対比 194 人（4.7%）の減、小児科 291 人で前年同期対比 180 人（38.2%）の減、整形外科 1,047 人で前年同期対比 127 人（13.8%）の増、脳血管外科 263 人で前年同期対比 21 人（7.4%）の減、心臓血管外科 81 人で前年同期対比 19 人（30.6%）の増となっております。

今後も、地域住民の健康を守るため安定した診療所運営に努めてまいります。

産 業 部

〈農林課関係〉

今年の水稲については、8 月に日照時間が平年を下回ったことから、登熟が「やや不良」となったものの、田植期から出穂期まで天候に恵まれ、全もみ数が「やや多い」となり、この結果、作柄は平年並み以上となりました。

秋田県が行っております放射性物質検査については、北秋田市地区で米を含む 9 品目を実施しましたが、いずれも不検出（検出限界濃度以下）となっております。

市営牧場については、高津森牧場の下牧が 10 月 31 日に終了し、放牧期間中に大きな事故もなく終牧しました。なお、草地造成工事を行っていましたが鷹巣牧場については、工事期間の短縮を行い、今年度で工事が終了しましたので、来年度から利用可能となります。

農地・農業施設災害については、7 月から 2 か月連続で発生しました、28 か所において国庫補助事業の査定が 11 月 5 日で終了しましたので、12 月中にはすべて工事を発注し、翌年の農業再生産活動に支障をきたさないよう復旧作業を進めてまいります。

公有林整備事業については、除伐事業 2 か所(31.99ha)を発注しております。

有害鳥獣の被害対策については、農作物及び人的被害の防止のため、鷹巣地区 13 頭、合川地区 3 頭、森吉地区 7 頭、阿仁地区 1 頭の合計 24 頭(11 月 19 日現在)の熊を捕獲しております。

林道施設災害については、8 月 5 日から 7 日の豪雨により発生した 3 か所において国庫補助事業査定が終了し、工事の発注に向け準備を進めております。

国民文化祭事業については、10月10日から13日の4日間、県立北欧の杜公園においてチェーンアートフェスティバルを開催し、市内外から約5,000人の来場者がありました。

〈商工観光課関係〉

企業誘致関係については、岩手県遠野市に本社がある縫製業のBBM株式会社が新たに進出し、13名の雇用の下9月30日から操業を開始しております。また、10月14日には大野台工業団地に進出している㈱TDS秋田工場が約2,000㎡の増設を決定し、新たに十数名の新規雇用が見込まれ、将来的には30名程度雇用拡大する計画を発表しております。10月8日の『あきたリッチセミナー in NAGOYA』では、中京圏の企業に対し、市の企業誘致制度の紹介と観光物産のPRを行いました。11月9日には、当市の新東北メタル株式会社の最大株主である日立建機株式会社土浦工場において開催された日立建機フェスティバルに参加し、北秋田市の観光と物産の魅力を紹介しながら、交流を行いました。

産業振興については、10月25日・26日、「輝く技術 引き継ぐ伝統 未来を語ろう 北秋田」をテーマに第8回北秋田市産業祭が鷹巣体育館を会場に開催され、新規7事業所を含む70ブースにおいて事業所及び商品の紹介、屋内外での物販が行われました。今回は日立建機・新東北メタル株式会社のご協力により、県内初登場となるアスタコ（双腕作業機）の展示とデモンストラーションや、市消防本部の屈折はしご車の試乗が行われるなど、2日間で延べ9,500人が来場し、盛況のうちに終了しました。また、11月14日には「市と商工会との意見交換会」が開催され、事業の状況報告や商工業振興施策等について活発な意見が交わされました。

中心市街地対策については、10月18日に商店街を活気づけようと北鷹高校大綱引き大会が鷹巣銀座通商店街で開催され、生徒と一般の25チームが熱戦を繰り広げました。また、同時開催のキッチンカー&スーパー軽トラ市では、県内各地から43の店舗が参加したほか、地元商店街店舗のワゴンセールが加わり、3,000人の来場者で賑わいました。

特産品については、11月10日に特産品推奨認定審査会が開催され、食品5品目、工芸品4品目の計9品目が新たに推奨認定特産品として認定を受けました。また、9月27日には秋田25市町村対抗駅伝会場ご当地自慢フェスティバル、10月11日には秋田大学朝市、11月17日・18日は東京都板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合で北秋田市秋イベント、11月19日から25日は大阪にある百貨店阪急うめだ本店で物産展が開催され、北あきたバター餅を含む市特産品の販売が行われ、大勢の買い物客で賑わいました。

観光イベントについては、第12回北秋田市たかのす太鼓まつりが9月14日に開催されました。過去最多の来場者を迎え、出演者による演奏とアトラクションに会場全体が一体となり大いに賑わいました。

9月23日には近隣観光誘客促進事業として、弘前市「さくら野」において、観光PRと物販を展開しております。

また、9月25日・26日にJR大宮駅において、秋田県大型観光キャンペーンが開催され、首都圏在住者に対し北秋田市の魅力発信と観光PRで、アフターDC期間中の誘客活動を行っております。

大手エージェント招聘事業を10月16日・17日に実施し、森吉山周辺及び秋田内陸線の魅力を十分にPRしました。今後の旅行商品造成に期待が持てるものと感じております。

10月19日には三鷹の森フェスティバル2014が東京三鷹市で開催され、物産販売と観光PRを行っております。

同じく10月19日に四季美湖紅葉ウォーキングまつりが森吉山ダム周辺で行われ、湖畔ウォーク、カヌーレース等の催しと、地元産の物販で賑わいました。

10月25日・26日に根森田農村体験ツアーを実施しました。県内外から10名の参加があり、なめこ狩りやきりたんぼ作りなどを体験し、参加者全員が農村の魅力を満喫しました。

観光施設への入込については、紅葉時期の阿仁スキー場ゴンドラの利用客数が、昨年より3,704人多い9,542人でした。また、7月にリニューアルオープンした阿仁熊牧場「くまくま園」の入場者数は、25,291人となっております。

大館能代空港の利活用については、12月1日から大館能代空港の利用促進を図るため、大館能代空港発着の航空機利用者に対し、航空運賃の一部助成を開始しました。

建設部

<都市計画課関係>

10月25日・26日に開催された第8回北秋田市産業祭において、日本海沿岸東北自動車道・あきた北空港～二ツ井白神間の早期完成に向けて、国、県への要望活動の状況や事業概要のレイアウト、工事の進捗状況をパネル等で紹介し、市民の皆様に情報提供いたしました。

住宅リフォーム緊急支援事業については、11月20日現在で補助金交付決定件数322件、交付決定額43,431千円となっております。

市営住宅宮前町団地建設工事については、3階部分の躯体工事に着手しており、10月末の進捗率は20%と当初の工程どおり順調に進捗しております。

また、既存市営住宅については、上岱団地の屋根トタン葺替・外壁改修工事を実施し、長寿命化や居住環境の維持向上に努めております。

<建設課関係>

道路工事関係については、舗装維持工事1件（東中岱～大町線）を発注、2件（元町～柳生～みたこ線、大沢～李岱線）が完成、道路維持工事3件（萱草幸屋線、大向～蟹沢線、大野岱桂瀬線）を発注、2件（小阿仁線、葛黒～吉ヶ沢線）が完成、排水維持工事3件（下町3号線、川向米内沢小学校線、坊沢公民館線）を発注、3件（前田駅前3号線、坊沢堰線、高校線）が完成、交通安全施設工事2件（小阿仁線、李岱川井線）が完成しております。道路新設改良工事1件（駅前木戸石線）を発注しております。

橋梁工事関係については、橋梁維持工事1件（柳生橋）が完成しております。

社会資本整備交付金事業については、舗装補修工事4件（摩当鎌沢線、町栄線、七日市～松沢線、鷹巣～前山線）が完成、橋梁補修工事1件（伏影橋）が完成、道路施設点検業務委託1件（米代町線ほか）を発注、道路法面、構造物点検業務1件（大印ノロ川線）を発注、ロータリ除雪車2.2m幅1件が納入されております。

期成同盟会関係は、県道矢坂糠沢線整備促進期成同盟会総会が10月15日に開催され、未供用区間の早期供用と整備促進を求め要望活動を行うことが確認されました。地域高規格道路大曲鷹巣道路整備促進期成同盟会主催による大曲鷹巣道路整備促進フォーラムが10月30日に開催され沿線の各関係団体はじめ住民と市町村が一体となって整備促進に向け取り組むことが確認されました。

9月いっぱいを目途に通行止めとしていたブナ森線は、応急工事が完了したことから、9月20日に通行止めを解除しました。なお、一般県道河辺阿仁線が11月21日から冬季間通行止めとなることから、ブナ森線も同日より冬季間通行止めとしています。

<上下水道課関係>

上水道事業については、東中岱地区配水管布設工事を発注しております。

簡易水道事業については、東地区簡易水道浄水場2号ポンプ・モーター設置工事ほか3件が完成し、小猿部第3配水池流量計更新工事ほか4件を発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、脇神字平崎上岱地内で面整備工事及び脇神字平崎川戸沼地内で舗装復旧工事が完成し、脇神字米ノ岱及び高村岱地内で面整備工事2件を発注しております。

消 防 本 部

〈常備消防関係〉

9月から11月までの火災については、建物火災が3件発生しており、11月13日に発生した火災で焼死者が1名発生しました。この火災で平成23年10月から続いていた焼死者ゼロが3年1か月で途絶えました。救急出動件数は306件で、種別では急病251件、一般負傷44件、交通事故24件となっております。ドクターヘリは11件の出動を要請しており、10人の患者を搬送しております。救助出動は11件で、そのうち2人を救出しております。

職員研修については4月に秋田県消防学校初任教育に入校した4名が9月19日に全課程を修了し、各署所で勤務しております。その他にも秋田県消防学校に入校し研修を実施しており、災害現場の活動で必要とされる各種の資格取得にも努めております。

各種訓練については、10月18日に大館能代空港における消火救難総合演習を実施するとともに、10月22日・23日には弘前市で行われた緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加しております。米代川水系水質汚濁対策連絡協議会主催のオイルフェンス設置訓練が10月29日に合川農村環境改善センターにおいて、県北地区の各消防本部と訓練を実施しました。11月28日には国土交通省、秋田県警、能代消防本部と合同で、トンネル内で発生した事故や冬季間の交通事故想定訓練を実施しております。また、10月30日及び11月6日に現場経験の少ない若手消防職員を対象とし、火災現場で想定される項目について訓練を実施し、現場活動で必要とされる能力を養うことができました。

秋の火災予防運動期間中に「一日消防署長」を委嘱し、10月8日に発生した火災で通報・初期消火で功績のあった人に対し、感謝状の授与を行っております。

〈非常備消防関係〉

11月2日から始まった秋の火災予防運動では、南鷹巣・新屋布・比立内・増沢の各地区で住民参加による防災訓練を実施し、住民による火災通報や避難誘導及び初期消火訓練を通して、防災に対する意識の向上が図られました。また、火災予防運動初日には女性消防団員による火災予防広報をショッピングセンターで行い、火災予防のチラシ配布を行うとともに、各分団ではチラシ配布や消防車による地区内の巡回広報を行いました。

10月10日には鷹巣第10分団に四輪駆動車の小型動力ポンプ積載車を配備し、冬季間の積雪道路における機動性と安全性が図られました。

教育委員会

<総務課関係>

現在建設中の合川小学校校舎建築工事は10月末で進捗率95.5%となっており、まもなく完成の予定であります。第1期の外構工事も先月で終了しており、現在は第2期の外構工事を行っております。今後は備品の搬入を行う予定で、来年4月1日開校へ向けて順調に推移しております。

米内沢総合病院跡地に建設中の阿仁部地区の統合給食センターは10月末で46.7%の進捗率となっております。

あきたリフレッシュ学園は、11月20日までに14人。うち市内の児童生徒9人が利用し、4月からの延べ利用日数は149日となっております。

<学校教育課関係>

平成26年度秋田県学校関係緑化コンクールにおいて、学校林等活動の部で鷹巣南小学校が県教育長賞、学校環境緑化の部で鷹巣南中学校が知事賞を受賞しました。

11月8日、花巻市を会場に東北中学校駅伝競走大会が開催され、鷹巣中学校女子が2年ぶり4回目の優勝を果たし、12月に山口市で開催される全国大会に出場します。また、森吉中男子テニス部が県秋季大会で団体優勝するなど、中学校部活動の顕著な活躍がありました。

10月25日に理科・社会科研究発表会が鷹巣中学校を会場に開催され、理科107名、社会科70人がこれまで取り組んできた研究を発表しました。

10月30日には、鷹巣西小学校統合に関するPTA役員・自治会長等への説明を開催し、校舎耐震診断の結果を踏まえた市の方針を説明し、参加者から意見をいただきました。今後は、保護者や地域住民への説明会を予定しています。

<生涯学習課関係>

公民館による「おらほの地域応援し隊プログラム2014」事業について、「“Gちゃん”サミットIN北秋田市」を10月4日に開催し、基調講演やシンポジウムなどを通して元気な地域づくりと地域貢献活動の推進に努めました。

環境美化運動の推進については、北秋田市花だんコンクールの表彰式が花いっぱい運動推進協議会の主催で10月22日に行われ、団体の部16団体、家庭の部7個人が表彰されました。推進協議会では、今年度から市の花「あじさい」の植栽にも力を入れております。

生涯学習の成果を発表する、各地区の文化交流のつどいが、11月16日に阿仁公民館と森吉公民館で開催され、演示や展示に多数の参観者が訪れ学びを通じた交流を深めました。

芸術文化の振興について、市制施行 10 周年記念行事として「ザ・グレンミラーオーケストラ」公演を 9 月 29 日に文化会館で開催し、市内外から訪れた約 570 人の観客が往年のスイングジャズに魅了されました。

国民文化祭事業については、10 月 25 日・26 日に国民文化祭現代詩フェスティバルが行われ、文化会館会場の「文芸祭現代詩大会」では全国から寄せられた 4,600 編のうち、事前審査で入賞された方々の表彰や、伊奈かつぺい氏とあゆかわのぼる氏による記念対談等が行われ、約 500 人の入館者が現代詩に親しみました。

成田為三氏の顕彰事業について、10 月 29 日に追善墓前演奏会を開催し、11 月 1 日には第 9 回浜辺の歌音楽祭が文化会館で開催され、市内園児から小・中学生、一般のコーラスグループなど 19 団体 587 人が出演し、合唱で故人の功績を偲びました。

今年度の文化祭については、11 月 1 日から 3 日まで開催され、演示の部が文化会館を会場に 2 日間、46 団体が日頃の練習の成果を披露しました。展示の部は鷹巣体育館を会場に 3 日間開催され、団体・個人約 950 点の作品が展示され、この 1 年間の学習の成果が紹介されました。

また平成 26 年度北秋田市芸術文化表彰について、11 月 2 日に授与式が行われ、永年にわたり市の芸術文化の振興に貢献された 3 団体と個人 5 名に文化功労賞、3 名に奨励賞が授与されました。

縄文遺跡群世界遺産推進支援フォーラムが、11 月 29 日に東京大岡山の東工大蔵前会館を会場に、秋田県産業サポーターズクラブと北秋田市の共催で行われました。

<スポーツ振興課関係>

9 月 28 日に、2014 北緯 40° 秋田内陸リゾートカップ第 24 回 100 キロチャレンジマラソン大会が秋晴れのなか、全国から 1,602 名のランナーが約 2,800 人のボランティアスタッフに支えられ、自己の限界に挑戦しました。北秋田市の一大イベントに定着した 100 キロチャレンジマラソン大会継続に向け、北秋田市として今後も支援に努めてまいります。

100 キロチャレンジマラソン大会と同日開催の第 1 回秋田 25 市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン!が秋田市八橋運動公園を発着とする特設コースで行われました。記念すべき第 1 回大会には、県内全市町村から 29 チーム、500 名のランナーが参加し、選手・監督・コーチが一丸となった北秋田市チームは、郷土の思いをタスキにつなぎ見事 5 位入賞を果たしました。

平成 2 年以来の全面改修となった鷹巣陸上競技場と老朽化した管理棟改修工事が完成し、今後競技器具の更新・購入により平成 27 年 5 月 24 日の公認期間満了に伴う公認申請に向け準備を進めています。リニューアルした鷹巣陸上競技場の使用は、来年 4 月からの予定となりますので、学童から一般の各種大会や練習及び健康増進のため多くの市民に利用していただき、今後も体育施設の整備を進めてまいります。